

Monsaraz

について



モンサラーズ

極めて美しいこの中世の町は、何世紀にもわたって独自の際だった特色を損なうことなく保っています。モンサラーズ（Monsaraz）の通りは現代では忘れ去られた安らぎや静けさを見出すことができる真にたぐいまれな場所であるため、そこを散策するとまるで過去に戻ったようです。

まず、白塗りの片岩でできた家々や建物が目に入り感銘を受けます。毎年、7月を通してモンサラーズは野外の博物館になり、観光客はアレンテージョ（Alentejo）地方の手工芸品製作に用いられる風俗や習慣を詳しく知り、郷土料理を味わい、音楽、劇、ダンス、美術品の展示など、ここで開かれるさまざまな文化行事を楽しむことができます。

町の重要な建築遺産としては、中世の城（Castelo）や城の塔（Torre de Menagem）と呼ばれた牢獄、旧裁判所（14世紀～16世紀に建造）、ノッサ・セニョーラ・ダ・ラゴア教区教会（Igreja Matriz de Nossa Senhora da Lagoa）（16世紀～17世紀）が挙げられます。